２年間を振り返って

団委員長　稲垣 紘一

この１０月で団委員長をさせて頂いてから２年になります。役務の全てを上手くやってきた自信は全くございませんが、いくつかの目標を立て行動して参りました。第１はスカウトの増加・上進率の向上です。団委員・リーダーのご協力のお陰で在籍スカウト数が増加して参りました。これは組織拡張委員長・Ｓさんの努力が突出していますが、リーダーの自己研鑽と保護者の皆様の口コミによるところも大きいと思います。今後もスカウト活動の良いところをご理解いただき、ご近所やお友達の皆様にお話をして子供たちを22団にお誘い下さい。

第２は広報誌“にこにこ”の復刊で広報委員長はじめ各隊の広報委員のご努力で素晴らしい誌面が毎回できあがり、嬉しく読ませて頂いております。

第３は特別育成会の積立の強化です。育成会会費のうち3/13を積立に回すことを育成会総会でお認め頂きました。この積立は老朽化が目立つ団倉庫の改築と隊舎の改装や、ネッカチーフの作成費用などに充てる予定です。

団委員・リーダーの皆様方に今後もご無理を申し上げるかもしれませんが、よろしくご協力をお願いいたします。

前地区委員長 Ｎ氏を偲ぶ

稲垣 紘一

ありし日の Ｎ氏

Ｎさんに初めてお会いしたのは20年ほど前のことだと思います。ボーイスカウトの基本原理などはまるで理解していない頃でした。「なー、イナちゃん（Ｎさんは私をそう呼んでいました）その考え方は、ボーイスカウトではない」とか、「ボーイ隊での班長訓練はこのようにやったら」など理論から教育の方法までご指導を頂きました。また、野営技能を手を取るようにして教えていただきました。私が曲がりなりにもスカウティングを続けて来られたのもＮさんの教えが有った為で、感謝しております。Ｎさんが県連盟のコミッショナーの時は80周年キャンポリーの準備などで、土曜日の夜は県連に泊まったことが良い思い出となっています。
Ｎさんのご冥福を心からお祈り申しあげます。

カントリ大作戦＆くさかり

９月５日（土）隊舎および隊舎周辺において、カントリー大作戦＆くさかりが行われました。スカウト４８名、指導者・保護者・児童４３名、合計９１名もの大勢の参加がありました。参加者たちは、ゴミ拾い、くさかり、隊舎・倉庫の清掃にわかれ汗を流しました。

セレモニー前の点検

団地のしげみゴミ発見

ペットボトル・４４本
スチール缶・・３４缶
アルミ缶・・・２９缶
不明・・・・・２６本
他にお菓子の袋、お弁当の容器などが、ありました。

カントリーの前に、ビーバー隊の入隊式があり、まだまだ恥ずかしそうにしている新入隊の子供たちを見て初々しく感じました。

カントリーは、暑い中子供たちが一生懸命に、缶やゴミを拾っている姿に感心しました。

今年初めて、カントリー(缶取り)だったと知りました（BV・N・父）

袋の中は沢山？

側溝に入りがんばるスカウト

大隅隊長に報告

草刈りに汗を流す保護者

お菓子の袋やお弁当の容器は、まだまだ多いようですが、資源につながるペットボトル、缶類は年々減っているようにおもいます。一人ひとりの環境問題への意識が高まってきているあらわれでは、ないでしょうか？いい傾向だとおもいます。